

令和5年度最終号



算数・数学チャレンジクラブだより

修了おめでとうございます。
これからも「算数・数学する心」
を大切にしようとカンガエル

(公財) 金沢子ども科学財団

〒920-0865 金沢市長町3丁目3番3号

Tel076 (221)2061 Fax076(221)2062

e-mail kodomokagaku-z@kanazawa-city.ed.jp

令和5年度の講座がほぼ終わりました。ほとんど全ての講座を開催することができました。皆さんメールを受け取り、財団ウェブページをチェックしてくださったおかげで、積極的な参加が見られました。会場では静かに待ち、講座が始まると目を輝かせ、自分で考え積極的に発言する姿がありました。「算数・数学する心」がすばらしく育っていることを実感しました。

令和6年度講座の予定表（案）

通常講座は、9時30分受付開始、10時開講、11時45分閉講です。小学生は、学年で一斉に行う場合と、50音順でA組とB組の二組に分かれて行う場合があります。中学生は、全学年で一斉に行う場合と、学年ごとに分かれて行う場合があります。

また、現行のオリンピック支援講座については新規募集をせず、現受講生のうち継続希望者のみを対象に6月までに4回実施する予定です。

チャレンジクラブ員は全員6月16日（日）のオリンピックトライアル地方大会を団体受検することができます。その他 新たにオリンピックに関する特別講座を年度末に2回開催します。これは、チャレンジクラブ員全員から参加の希望を取ります。

* 予定ですので変更することがあります。

月	小学5年生	小学6年生	中学生	オリンピック支援など
第1回	4月20日（土） 開講式 10:00～ 開講講座 式後～12:00 『テープの輪を使って』 （財団OB 中西先生）	4月13日（土） 開講講座 10:00～12:00 『数列脳トレ』 （附属中 山越先生）	4月14日（日） 開講式 10:00～ 開講講座 式後 ～12:00 『図形消失パズル』 （附属中 戸水先生）	4月7日（日） 開講講座 10:00～ 11:45
第2回	5月18日（土）	5月11日（土）	5月26日（日）	4月21日（日）
第3回	6月15日（土）	6月8日（土）	6月23日（日） 中学生オープン講座 （一般参加者も募集）	5月19日（日）
第4回	7月13日（土）	6月29日（土）	7月7日（日）	6月9日（日）
第5回	8月10日（土）	8月3日（土） 小学生特別講座	8月18日（日）	* 6月16日（日） 14:00～算数オリンピック トライアル地方大会（検定）

第6回	9月14日(土)	9月7日(土)	9月29日(日)	*7月21日(日) 算数オリンピックファイナル東京大会(地方大会通過者のみ)
第7回	9月28日(土)	9月21日(土)	10月20日(日) 中学生特別講座	
第8回	11月2日(土)	10月5日(土)	12月8日(日)	*11月9日(土) 午後 思考力検定 1回目
第9回	12月14日(土)	11月23日(土)	12月22日(日) 中学3年生修了式	2月16日(日) 算数オリンピック 特別講座その1
第10回	1月18日(土)	1月11日(土)	1月26日(日) (中3生は9月1日)	*2月22日(土) 午後 思考力検定 2回目
第11回	2月8日(土)	2月1日(土) 6年生修了式	2月9日(日) (中3生は10月6日)	3月8日(土) 算数オリンピック 特別講座その2

お知らせ

- ① 令和6年度の算数・数学チャレンジクラブの継続意向確認は1月をもって終了し、継続希望のクラブ員の皆さんには、『新メンバー決定のお知らせメール』をお送りしています。ご確認ください。
- ② 2024年算数オリンピックトライアル地方大会(6月16日の午後)の申し込み書は、4月の初回講座で配付します。申し込み締め切りは5月11日(土)です。参加費用5,250円を添えて申し込んでください。なおファイナル決勝大会は7月に東京で行われます。

1月の講座の様子

1月13日(土)5年生の講座A組は『秘宝伝』でした。島に流れ着いた秘宝箱のカギを作るという活動でした。普通なら片手の指で5までしか数えられないのに、2進法を使うと何と31まで数えることができます。附属小学校の藤原先生が、丁寧に2進数の作り方を教えてくれました。全員小さなカードキーにハサミで穴を切り出して、「100」の2進数のカギを作り、見事にお宝をゲットすることができました。そのお宝は金銀財宝ではなく「算数する熱い心」だったのかもしれない。

B組は『立体4目並べ』でした。平面の5目並べと違って、縦・横・高さの3次元で4目並べという活動でした。金沢星稜大学の学生3人が、とても優しくわかりやすく教えてくれました。自分が優位になるようにするだけではなく、相手に不利な所に置かせる計略を立てないといけなことを5年生ながら学びました。しかしこの4目並べは策を考えて玉を置いても、相手の考えなしの玉に思いがけなく逆転されてしまい、純粋な5年生ほど勝つ結果となったようでした。

